

予告 2021年6月上旬募集開始

“東レ理科教育賞 文部科学大臣賞” に挑戦してみませんか！

東レ理科教育賞は理科の先生の表彰事業です

東レ理科教育賞

理科教育を人間形成の一環として位置づけた上で、中学校・高等学校レベルでの理科教育における新しい発想と工夫考案にもとづいた**教育事例**を表彰する事業として1969年に創設

6～9月に募集をおこない

2月に受賞者が決定(10件程度)

※令和2年度までの応募総数は5,889件、
受賞件数は702件

東レ理科教育賞・企画賞

理科教育を人間形成の一環として位置づけた上で、中学校・高等学校レベルでの理科教育における新しい発想と工夫考案にもとづいた**企画・開発**を表彰する事業として2020年に創設

6～8月に募集をおこない

2月に受賞者が決定(10件程度)

※令和2年度の応募件数は25件、
受賞件数は10件

毎年6月に前年度の「受賞作品集」を刊行

全国の中学校、高等学校、高等専門学校、理科教育センターおよび博物館などへ16,000冊あまりを寄贈しています。これまでの受賞作品は全てウェブサイトでも公開。

東レ理科教育賞受賞作一覧はこちら→ <https://www.toray-sf.or.jp/awards/education/winners.html>



令和2年度 東レ理科教育賞受賞者

■東レ理科教育賞文部科学大臣賞

岐阜県立多治見高等学校 佐賀達矢 先生 『身近な川でできる小さな自然再生の実践』

■東レ理科教育賞

東京都文京区立第六中学校 川島紀子 先生 『自宅でできる食物の消化実験の開発と実践』

東京都立豊多摩高等学校 三池田 修 先生 『エレクトロニクスを活かした化学実験教具の製作』

■東レ理科教育賞佳作

大阪府藤井寺市立藤井寺中学校 印南 航 先生 『Web会議システムを利用した天体の満ち欠け実験モデル』

東京都立田園調布高等学校 石川真理代 先生 『探究活動で活用する気流可視化装置の開発』

岩手県立久慈高等学校 熊谷 篤 先生 『PCRを用いる実験をどこでも安価に実践する取り組み』

福岡県立福岡工業高等学校 富永英二 先生 『電気現象をLEDで可視化した電圧計・電流計』

■東レ理科教育賞奨励作

京都市青少年科学センター 黒田隆文 先生 『結晶生成の教材開発と学習展開』

大阪桐蔭中学校高等学校 中島哲人 先生 『安全なゲル電気泳動装置の開発とコロイド溶液の実験』

公益財団法人 東レ科学振興会